

きよさと

だれもが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり

2023. 1月

社協だより

No. 159

～ 社協(しゃきょう)は、社会福祉協議会の略称です。～

令和5年1月1日発行

昨年中は大変お世話になりました。

本年もよろしくお願いいたします。

皆さまのご健康とご多幸を

心よりお祈り申し上げます。

謹賀
新年



主
内
容

- P2-3 新年のご挨拶
- P4 社協会費のご協力ありがとうございました
- P5 シリーズ認知症を知ろう～第4回～
- P6 まんまるカフェを開催しました
- P7 ご寄付ありがとうございました・年末年始の営業のお知らせ
- P8 社協通信

編集・発行 社会福祉法人 清里町社会福祉協議会 清里町羽衣町 35 番地 35 TEL 22-4840 FAX 26-7583



この社協だよりは、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金助成金の一部をあてて発行しています。



清里町社会福祉協議会ホームページのQRコードができました。ホームページでは、清里町社会福祉協議会からのお知らせや事業の概要を紹介しております。皆さんお気軽にアクセスして下さい。

新年のご挨拶



社会福祉法人
清里町社会福祉協議会
会長 横井 英治



新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いたします。

日頃より、社会福祉協議会の運営及び事業推進に對しまして、格段なるご配慮をいただき、表心よりお礼申し上げます。

コロナ四年目となります。

昨年もコロナ感染対策をしながら事業を進めてきましたが、「介護老人保健施設きよさと」では、クラスター（集団感染）が二度発生し、多くの入所者と職員が感染いたしました。

社会経済活動の優先により行動制限を行わず、国内旅行支援事業、入国制限の緩和等々で観光地の入出は平常時に戻りつつあります。

職員は、職務上日頃よりコロナ感染対策については、留意をしながら行動しておりますが、感染経路の殆どが市中感染であり、誰もが感染するリスクの中で生活をしているのが現状です。

当分の間、コロナの収束が見通せない環境で事業を推進しなければなりません。安易に事業を中止すると組織としての目的を果たすことができなくなります。

今後も感染状況を見極め対策に万全を期して、事業を進めさせていただきますので、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

謹賀新年



社会福祉法人
清里町社会福祉協議会

顧問	塚田 昭	顧問	稲垣 友子	会長	横井 英治	副会長	奥山 和美	副会長	塚田 忠男	理事	永吉 盛輝	理事	前橋 緑	理事	岡本 芳憲	理事	垂石 悦子	理事	春名真由美	理事	高野 恵	理事	橋立 秀彦	理事	塩澤みちよ	理事	桑島 弥生	監事	成戸 秀幸	監事	村上 孝一
----	------	----	-------	----	-------	-----	-------	-----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------

ボランティア

スタッフ up



リングプルを寄贈いただきました。

令和4年11月8日（火）管内東部64の郵便局でつくる東北見地区連絡会様より、136kgのリングプルを寄贈していただきました。この活動は、地域貢献活動として各郵便局で1年間貯めていただいたリングプルを、社会福祉協議会へ寄贈している事業で、本年度は清里町社会福祉協議会へ贈られました。リングプルにつきましては、車椅子や歩行器などの福祉用具との交換に活用させていただきます。

リングプルの寄贈ありがとうございました。



ペットボトルキャップ収集活動報告

町民の皆様からご協力いただいているペットボトルキャップ収集は、網走市シティ環境株式会社へ154.6kgお届けしております。

シティ環境株式会社では、回収したペットボトルキャップをリサイクル業者へ売却しその売り上げを「世界の子どもにワクチンを日本委員会（JVC）」へ届け、ポリオワクチンの支援を行っています。

清里高校の皆さん、清里小学校の皆さんからたくさんのペットボトルキャップを寄贈していただきました。ご協力ありがとうございます。



新春のご挨拶

清里町共同募金委員会
会長 畠山 英樹



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より清里町共同募金委員会の活動に對しまして、ご支援ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年十月一日より実施しました「赤い羽根共同募金運動」、また十二月一日より実施しました「歳末たすけあい運動」におきましては、町民の皆様により多くの募金をお寄せいただいております。役員一同、心より深く感謝とお礼を申し上げます。

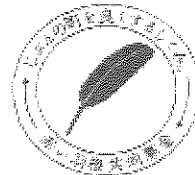
また、昨年度は「にぎわい祭り」が三年ぶりに開催され、イベント募金を実施させていただきましたことができました。

さて、「赤い羽根共同募金運動」は、戦後間もない昭和二十二年に、市民が主体の民間運動として始まりその後社会福祉法に基づき、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう取り組まれています。

皆様からお寄せいただいた募金は、有効に使われるようきめ細やかな配慮をし、本当に必要な方々へ善意をお届けできるよう努力をしています。

最後になりましたが、令和5年が皆様にとりまして幸せ多い年でありましますようご祈念申し上げます。新春のご挨拶といたします。

赤い羽根共同募金



新型コロナウイルス感染症の感染拡大が報告され、新しい生活様式が呼びかけられている中、町民の皆様から本年度もたくさんの心温まる募金をいただいております。

本年度は3年ぶりににぎわい祭りでのイベント募金を実施し、コロナ禍ではありますが少しずつ対面での募金活動も実施させていただきました。

また、町内20か所の事業所の皆様にご協力をいただき募金箱の設置をしており、町内小学校・中学校・高等学校の児童、生徒会が中心となり学校募金にも取り組んでいただいております。

皆様から寄せられました募金は、約7割が翌年清里町の地域福祉活動に大切に使われます。皆様の温かいご協力ありがとうございました。



目標額 1,500,000 円
募金額 1,406,385 円

(令和4年12月10日現在)

【募金額の内訳】

一般募金	: 551, 100円
特別募金	: 179, 700円
法人募金	: 385, 000円
職域募金	: 249, 000円
イベント募金	: 19, 712円
その他	: 21, 873円

清里町共同募金委員会
会長 畠山 英樹
副会長 居城勝四郎
理事 南出 昭一
理事 吉田 豊子
理事 柏倉 守
理事 二杉早知子
理事 永吉 盛輝
理事 石川みや子
理事 岩佐眞知子
理事 穴戸 清子
理事 笹渕 順子
理事 吉田 幸典
理事 太田富士子
理事 桑島美喜雄
理事 石井 勝之
理事 櫻村 信一
監事 田中 博光



謹んで新春のお慶びを申し上げます

● 社協会費のご協力ありがとうございました ●

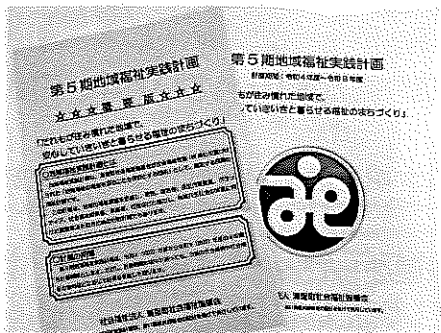
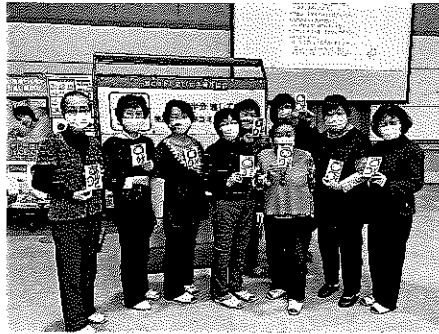
～ 令和4年度 社協会費状況報告 ～

清里町社会福祉協議会では、『だれもが住み慣れた地域で、安心していきいき暮らせる福祉のまちづくり』を推進するため、様々な地域福祉活動を展開していますが、その財源は、皆さんからの会費や善意の寄付、清里町の補助金や共同募金の助成金、介護保険収入が支えています。

法人・事業所や職域への特別会費、7月には各自治会を通じて、一般会費のご協力をお願いしたところ1,429,101円（1,352件）のご協力をいただきました。

皆さんからの会費は、高齢者福祉事業、障がい者福祉事業、児童福祉事業、地域福祉推進事業、ボランティア活動などに、有効に活用させていただきます。

皆さまからご協力いただいた社協会費はこのような事業に使われます。



令和4年12月10日現在

区分	件数 (件)	金額 (円)
一般	960	479,000
特別	179	190,101
職域	131	268,000
法人	82	492,000
合計	1,352	1,429,101

●法人会費にご協力をいただいた皆様（敬称略） 82 事業所（1 事業所匿名）

網走信用金庫清里支店・イーハトーヴユースホテル・(株)石井組・糸川自工・岩佐商店・(有)上本商店・(有)ウェルネスイシイ・漆原アルミ建具製作所・太田スポーツ・大野理容院・(有)片山電気商会清里支店・(有)カネハチ樫村設備工業・清建工業(株)・きよさとクリニック・(有)清里自動車工業・清里町農業協同組合・(福)清里町福祉会・(有)清里ハイヤー・(株)清里麦香房・釧路信用組合清里支店・(有)クリーンサービス・(有)興測設計事務所・(有)興電舎・札幌ベニヤ(株)林材事業部・三宝工芸社・塩澤新聞店・(株)しげた・しのだファーム(株)・(有)篠田写真館・斜里地区砂利協業組合・秀峰庵・照玄寺・清里町商工会・(有)しんこう・真言寺・真宗寺・(有)新道東農機販売・新丸玉印刷合同会社清里支店・スナックとみこ・セブンイレブン清里羽衣店・総合衣料タナカ・(有)たけはた造花店・(有)田中商事・田中スポーツ・テイクアウトキッチンコリン・Delicarshop たなか・TOKO-TOKOCafé・(株)長屋工業清里支店・新輪工業(有)・新輪農機・野村興業(株)・ハートクリーニング・Barber 山崎・橋本理容院・(有)畠山水道・(有)パパスさつづる・ハヤカワデンキ・(株)原田自動車工業・昆和吉・平岡農機・二杉板金店・古屋自動車工業・HAIR SALON B.P・ヘアサロン春江・法友寺・北陽物産(株)・ポテトきよ里薬局・ホテル清さと・前橋理容院・丸北北栄商事(株)・まるぜん総合歯科・(有)三上建設・みどりマートオオタ・(株)南風ファーム・民宿・食事富士・めぐみ美容室・メナード化粧品清里代行店・(有)森崎綜合燃料・(有)リカーショップ湯浅・龍川寺・若松文具店

※会費納入の際に、本年度1,000円以上の特別会費・法人会費を納入していただいた方のお名前を社協だよりに掲載させていただき旨周知させていただきましたが、諸事情により事業所名のみ掲載させていただきます。ご了承下さい。

シリーズ認知症を知ろう！～第4回～

今年度4回シリーズで「認知症を知ろう」というタイトルのもと、認知症についてお伝えしてきましたが、今回が最終回となりました。

最終回は、『地域で支える』ことについて、取り上げてみました。

日本は世界でも有数の長寿国となりました。人生100年時代となり、認知症となる人の割合も増えています。厚生労働省によると、2025年には65歳以上の人の5人に1人が認知症になるとの見込みもあり、もはや認知症は他人事ではなくなりました。

認知症になる人が増えることによって、専門職だけでは支えることが難しくなっていくことが予想されています。

そこで、地域に暮らす人たちがみんなで支えあいながら、「認知症になっても安心して暮らせる町」にしていくことが求められています。

「認知症」に対する理解は、以前よりは進んでおりますが、「認知症になると何もできなくなる」「認知症になったら理解ができない」といった誤解や偏見は未だ根強く、家族が認知症を患っても「認めたくない」「はずかしい」という気持ちから、相談や受診をためらい、症状が進行するケースも少なくありません。早期に受診することで、その後の進行を遅らせることもできるのです。

まずは「認知症」について正しい知識をみんなが持てるよう「認知症サポーター養成講座」に参加し、認知症に関心を持つことから始めてみましょう。

地域包括支援センターでは、依頼があればサポーター養成講座を開催しますので、職場や地域の仲間で参加してみませんか？

また、家族が認知症になったけれど地域包括支援センターや町の保健センターなど身近な相談機関には相談するのに勇気がいるという方も中にはおられるのではないのでしょうか？

そのような時には、「北海道認知症の人を支える家族の会」（電話011-204-6006）に相談するのもよいと思います。「北海道認知症の人を支える家族の会」の相談業務に当たる会員は、認知症介護の経験者。時々会の活動が新聞に取り上げられているのを目にします。

将来的に私たちが暮らす清里町にもこのような会ができ、認知症当事者やその家族をサポートできるようなシステム作りができていけるといいなと思っています。



ご相談・お問い合わせは…

お気軽に**清里町地域包括支援センター**まで!!

社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師が対応します。

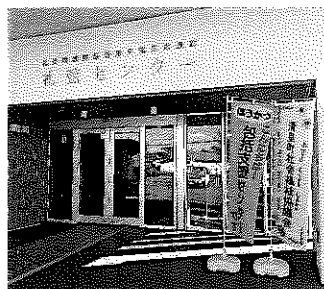
電話：0152-25-2943 FAX：0152-26-7583



まんまる カフェ

まんまるカフェは、町民の皆さんが気軽に集い、膝と膝を付け合わせながら、日々のお話や悩みごと・困りごとなどをお話できる、巡回式のカフェです。

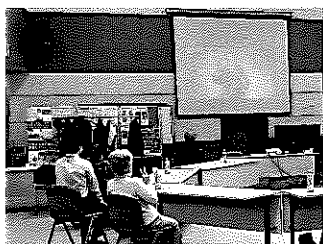
今年度は全5回開催し、あたたかい飲み物などを飲みながら談話をし、運動やミニゲーム、なんでも健康相談などを行いました。



場所は札弦センターや町民活動施設など。時間は午前中の開催や、ふまねっと運動教室終了後に合わせた午後の開催など、不定期に開催しておりました。

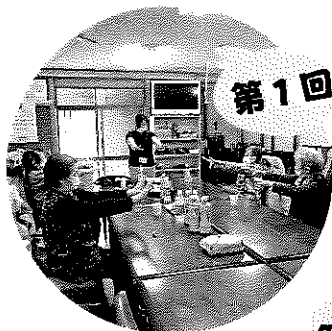
新型コロナウイルス感染症感染対策の影響で、デイケアの営業が休止となり、デイケアを利用されている要介護者の方の外出機会の確保や身体機能の悪化予防、介護者負担軽減を目的とした集いの場として、急遽第5回まんまるカフェを開催しました。

老健きよさとの作業療法士とオンラインで繋がり、スクリーンの手本を見ながらの運動や、オセロやミニゲームなどの交流、歩行練習などを職員付き添いのもと行いました。



第5回

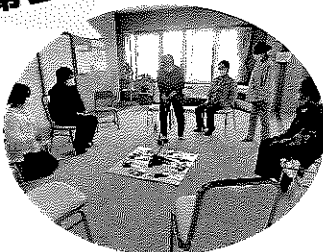
第1回



初めての開催。運動をして「体があたたかくなった」との声がありました。

第2回

『点鳥ルーレット』を使って、お題に沿って色々なお話しをしました。



第3回

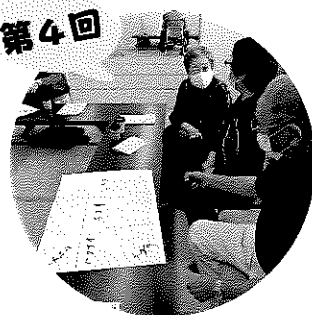


ふまねっと運動教室の終了後に開催。

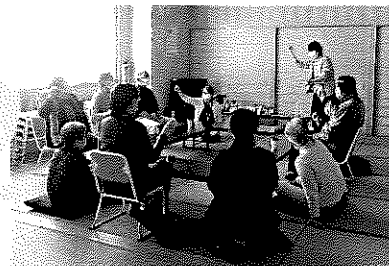
緑町「マルブ珈琲」さんのおいしいコーヒーのいい香りの中、ミニゲームなどを楽しみました。

第4回

4回目の開催も、ふまねっと運動教室終了後に毎回恒例となった認知症予防プログラム『コグニサイズ』や、ミニゲーム『お野菜ビンゴ』を行いました。「次の開催はいつ?」「今日のレクはなにをやるの?」など、楽しみにしていただいている様子でした。



身体ほっかほか! 意外と難しい?! 「コグニサイズ」!



まんまるカフェは今後も引き続き開催予定で、広報折込やホームページでお知らせいたします。ぜひお気軽にご参加ください。

ご寄付ありがとうございます

皆様の心温まる善意は、地域福祉のために大切に活用させていただきます。
(令和4年10月1日～令和4年12月13日)

社会福祉協議会 介護老人保健施設きよさと ケアハウスきよさと

【寄付金】

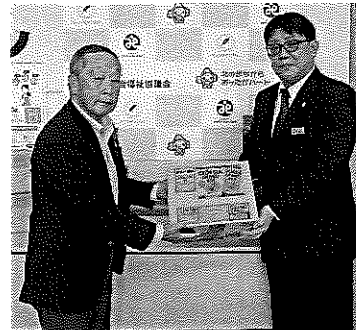
◎親族の死去に際して

- ・成戸 由美子 様 (上斜里)
- ・石井 優子 様 (上斜里南)
- ・加藤 清明 様 (上斜里中)
- ・菅原 恵美子 様 (新町)
- ・佐々木 武 様 (神威第1)
- ・志賀 清 様 (神威西)
- ・南 末子 様 (小清水町)
- ・武田 圭司 様 (斜里町)
- ・橋場 信子 様 (札幌市)
- ・田村 晋一朗 様 (札幌市)
- 綾子 様



【寄贈品】

- ・菅原 恵美子 様 (新町)
- ・山下 康子 様 (新町)
- ・美馬 廣子 様 (向陽北)
- ・ホクレン清里給油所 様
- ・清里町JA女性部アカシア部会 様



北海道コカ・コーラ
ボトリング株式会社
様より清涼飲料水の
寄贈をいただき、一
人暮らし高齢者生活
用品等配布事業にて
皆様に配布させてい
ただきました。

社会福祉協議会年末年始の対応について

○社会福祉協議会事務局

12月30日(金)～1月5日(木) 休日 留守番電話にて対応します。

○地域包括支援センター・居宅介護支援事業所

12月30日(金)～1月5日(水) 休日 転送電話にて対応します。

○訪問介護(ホームヘルパー)

12月30日(金)～1月5日(木) 休日 必要時に営業します。

○老健デイケア

12月30日(金)～1月5日(木) 休日

○老健きよさと

年中無休(休業はありません)

○ケアハウスきよさと

年中無休(休業はありません)



社協ほっと通信

清里町社会福祉協議会
TEL 0152-22-4840
FAX 0152-26-7583



福祉のまちづくり映画上映会に多くの方が来場されました。

令和4年10月19日(水)・22日(土)・23日(日)、清里町生涯学習総合センター小ホールにて、福祉のまちづくり映画上映会「ぼけますからよろしくお願いします。～おかえりお母さん～」(監督・撮影・語り 信友直子氏)を開催しました。

この映画は、アルツハイマー型認知症を発症した妻を高齢の夫が献身的に介護する姿を、娘である信友直子監督がドキュメンタリーとして撮影した「ぼけますからよろしくお願いします。」の続編で、認知症、老々介護、看取りについて、家族ならではのユーモアもありリアルに感じながら、現代の日本が抱えている介護の問題について身近に考えることのできる映画です。

当初は23日の2回公演の予定でしたが、町民の皆様からの反響も多く、19日・22日を追加し4回公演とし、延べ132名の皆さんにご来場いただきました。

来場した皆様からは、感動したという声が多く聞かれ、自分の今後に重ね合わせる方や、家族の大切さについてあらためて考えさせられる映画だったとの感想が聞かれました。



小清水町就労継続支援事業所「エゾモモンガ」さんの作品販売

©2022「ぼけますから、よろしくお願いします。～おかえりお母さん～制作委員会

歳末たすけあい事業を実施しました

令和4年12月2日、「にじいろの会」のお子さん19名に少し早いクリスマスプレゼントをお届けしました。「にじいろの会」は、障がいをもつお子さんの父母の会で、学習会や体験会等を通して交流されています。また、12月20日(火)75歳以上のひとりで暮らしている方を対象に、生活用品等配布事業を実施しました。清里町民生児童委員協議会・清里町共同募金会・清里町社会福祉協議会役員が、それぞれの地域の方に声をかけながら、ゴミ袋・きよポン商品券・ミニサロンボランティアの皆さんが毎年作成しているカレンダー・小物入れ、今年は北海道コカ・コーラボトリング株式会社様から頂いた飲み物も合わせて配布しました。



生活福祉資金貸付制度のご案内

総合支援事業…失業等により、日常生活全般に困難を抱えた世帯の立て直しのための貸付です。

福祉資金…緊急小口資金緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった場合の貸付です。

福祉資金…福祉費…住宅の改修や障がい者世帯の自動車の購入、療養・葬儀・引越しの経費等、日常生活を送る上で一時的に必要な経費のための貸付です。

教育支援資金…高校、大学、短大、専門学校への就学に際し、入学金・制服等の入学時に必要な経費と授業料や通学定期代等の就学に必要な経費のための貸付です。

不動産担保型生活資金…持ち家と土地があっても、現金収入が少ない高齢者世帯を対象に、今お住まいの居住用不動産(土地・建物)を担保に生活資金をお貸しする制度です。

要保護世帯向け不動産担保型生活資金…現に生活保護を受給されている高齢者世帯を対象に、今お住まいの居住用不動産(土地・建物)を担保に生活資金をお貸しする制度です。

ご不明な点は、お気軽に社会福祉協議会まで(電話 22-4840)お問い合わせ下さい。